

02全日理第29号  
令和2年7月1日

各 位

公益社団法人 全日本不動産協会  
理事長 原嶋 和利



全日みらい研究所  
所長 毛利 信二

### 空き家等業務事例収集のご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本協会の運営に関し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。併せて新型コロナウイルス肺炎による地域経済への深刻な影響を憂慮し、会員各位に対し心からお見舞い申し上げます。

この度、当協会では、令和元年に発表した『全日中期ビジョン～新時代の「豊かな生活」を支える産業であるために～』に基づき、新たに「全日みらい研究所」を立ち上げました。本研究所は、変化の激しい業務環境の中で、各地方本部や会員の皆様の声を国や公共団体の政策によりの確に反映していくために欠かせない調査研究活動を通じて、顧客サービスの一層の向上を図ることを創設の狙いとしております。

さて、この全日みらい研究所では、中期ビジョンに基づく「全日空家対策大全」(仮称)の今年度中の策定に向け、早速、会員の皆様に所定の調査をお願いすることといたしました。本調査は、増大するわが国の空き家を単に社会問題と取り扱うだけでなく、大きなビジネスチャンスとすべく、会員のノウハウを結集してその利用を促進し、我が国のストック社会実現に資するとともに、併せて社会問題解決の一助とするため、会員諸氏が空き家と向き合って得られた貴重な経験を掘り起こし、そこから得られる知見の横展開や政策提言に結び付けていくための第一歩となるものであります。

つきましては、日頃より当協会の政策とりまとめにご協力をお願いしている各位に対して、改めて本研究所の行う調査へのご協力をお願いする次第です。ご多忙のところ大変恐れ入りますが、指定の調査票にご記入いただき、ご返信をお願いいたします。

お寄せいただいた貴重なご意見等につきましては、改めて本研究所の職員から掘り下げてお伺いすることもあるかと存じます。何かとご多用のところ誠に恐縮ではありますが、何卒本趣旨をご理解の上、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

敬具

## 記

### 【回答方法】

全日みらい研究所ホームページ (<https://www.zennichi.or.jp/miraiken/>) にアクセスし、

「空き家活用等業務 調査票」をダウンロード、ご記入の上、  
FAX (03-3239-2198) または  
メール (zennichi-souhonbu@zennichi.or.jp) にご返信

### 【回答期限】

令和2年7月31日(金)

### 【本件に関するお問い合わせ】

全日みらい研究所(公益社団法人全日本不動産協会内)

電話 03-3263-7030 担当:三浦・曾根・岩下

メール zennichi-souhonbu@zennichi.or.jp

以上